

# HTML5に書き換えるには

これまでHTML4.01で書いていたうちのWEBサイト、これを（全部ではないけれど）HTML5に書き換えました。

理由はいろいろあるのですが、コードの単純化と汎用性（いろいろなブラウザに対応できる）ですね。HTML5のメリットとしてよく上げられるマークアップとか新しいタグは、うちのサイトではあまり活用しませんので。

当初「面倒かな？」と心配したのですが、意外に簡単だったのでメモ的に残しておきます。

※うちのサイトの場合なので、どのサイトでもこれで100%OKというわけではありません。

—

## 書き換えコード

### ヘッダ周り

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/html401">
<html prefix="og: http://ogp.me/ns#" lang="ja">
<head>
<meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
```

↓

```
<!DOCTYPE html>
<html prefix="og: http://ogp.me/ns#" lang="ja">
<head>
<meta charset="shift_jis">
```

OGP付きの場合。また文字コードはこの後UTF-8に変更しました。

—

## 不要箇所（削除）

```
<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">
```

```
type="text/css"
```

```
type="text/javascript"
```

タグ中の文字削除は、前後空白を考慮すること。

—

## 閉じタグ

```
/>
```

↓

```
>
```

一部XHTMLある可能性から（結果的にはうちのサイトには存在せず）

—

## 画像リンク

```
align="middle"
```

↓

```
style="vertical-align:middle"
```

画像横にテキストがある場合には変更が必要（"middle"は一例）

おそらく前後タグも変える必要があるので注意。

—

## アンカー

```
<a href="#1">
```

```
<a name="1">
```

↓

```
<a name="s1" id="s1">
```

アンカーネームはアルファベットからが良い。nameとidを併記。

但しワーニングなので後日あらためて。

—

## その他うちのサイト特有

### BODY

```
<body style="color: black; background-color: rgb(204, 255, 153); background-image: url
```

↓

```
<body>
```

CSS化しCSS側に記述。（というか、これまで何故CSSで書かなかったのだろうか？ツール上の制限だったかな？（忘））

—

# TABLE

```
<table style="text-align: left; margin-left: auto; margin-right: auto; background-color: #f0f0f0;">
```



```
<table>
```


CSS化しCSS側に記述。

—

# 確認作業

きちんとHTML5化できたかどうかは、チェックサイトで確認を。

私はこちらでチェックしています↓



### The W3C Markup Validation Service

W3C's easy-to-use markup validation service, based on SGML and XML parsers.

[w3 validator.w3.org](https://validator.w3.org)